

第 286 回 日本体育大学長距離競技会

【出場結果】

実施日 : 4月24日(土) 10000m 4月25日(日) 5000m

会場 : 日本体育大学健志台陸上競技場

出場者 : 加藤 平 松本 流星 親崎 達朗

出場種目・出場者・リザルト

氏名	親 崎	松 本	加 藤	親 崎
種目	10000m	5000m	5000m	5000m
組	3 組目	4 組目	9 組目	10 組目
タイム	29'47"44	15'26"07	14'25"89 (入社後ベスト)	14'32"80
順位	15/33	19/30	1/19	8/27

【レポート】

コロナ禍の中、開催されるレースも限定されておりますが、春のトラックシーズンの初戦として、日本体育大学長距離記録会に3名の選手が出場して参りました。

4月24日(土)に行われた10000mには親崎が出場しました。3組目に出場した親崎は、今季初の10000mのレースでしたが、序盤から積極的に先頭集団を走り、5000mを14分44秒で通過すると、後半も3分/km前後のラップを刻み29分47秒台でゴールしました。

シーズン初戦から昨年度の記録を更新し幸先の良いレースとなりました。



29分台の好タイムをマークした親崎

翌 25 日（日）に行われた 5000m では、加藤、松本、親崎の 3 名が出場しました。

4 組目に出場した松本は 14 分台を目標に走りましたが、3000m 以降は思うような走りが出来ず、タイムを落としてしまい 15 分 26 秒台でのゴールとなりました。

今回課題となった中盤以降の走りを修正し、次戦での巻き返しに期待したいと思います。



中盤以降の走りに課題が残った松本

9 組目に出場した加藤は 2 月のびわ湖毎日マラソン以来のレースとなりましたが、マラソンで得た自信は揺るぎなく、前半は先頭集団でリラックスしながらペースを刻むと、3000m 過ぎからは 1 人で集団から抜け出して、そのまま独走状態を築くと、最後までペースは落ちることなく 14 分 25 秒台でゴールし入社後ベストの記録をマークしました。

次戦ではもう一つレベルを上げた組で走り、自己記録の更新に期待したいと思います。



独走態勢を築き入社後ベストの記録をマークした加藤

10 組目に出場した親崎は、昨日 10000mを走り疲労の残る中ですが、自信を持った走りで先頭集団に喰らいつき、14 分 32 秒台の好タイムでゴールしました。昨年度は業務と競技の両立で体調を崩すこともありましたが、今年度は一皮むけた親崎の走りを期待出来そうです。



連戦の疲れも見せず先頭集団に喰らいつく親崎

これからトラックレースの本番となり、選手一同記録の更新を目指して取り組んで参りますので、今後とも皆様の温かいご声援をお願い致します。

以上